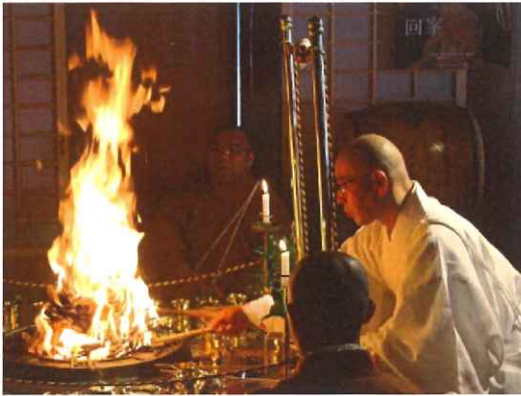


上原行照大阿闍梨による特別祈禱

～不二の祈り～ 10月3日(水)午前11時より



富士山世界文化遺産が登録されてから5年の歳月が経ちました。世界遺産登録記念として始めていただいた「不二の祈り」も、今年5年目を迎えます。5年という歳月は、瞬きしている間に過ぎてしまったような感覚と、その間に日本の各地域で起こった様々な災害を思いますと、長い長い時間のようにも感じられると思います。富士山の噴火、又東南海地震など、起こるかもしれない災害が起こらないよう、鎮魂の祈りを捧げていただいております。また、災害によって心を痛めておられる方のお心が、一日でも早く癒されますように、私たちは祈りを捧げたいと感じます。10月3日には、ご家族・ご友人をお誘いいただきまして、東円寺にお参りくださいますようお願いいたします。

※別紙にて祈禱申込書が同封してございます。合わせて御覧ください。

～墓地の水道について～

昨年の暮れに、墓地の水道が二か所壊れました。墓参の方が不凍栓を力一杯閉めた為、壊れてしまいました。この水道は、西暦二千年の新世紀記念事業の時に、篤志の寄付により、増設した水道です。寺としては早急に修理したいと思っておりますが、寄付者に再び依頼するわけにもいかず、費用もかかるため、直せないのであります。直しても又壊されてしまうことを危惧して、以前はなかった水道なので、ご不自由をお掛けしますが、当分は壊れていない水道を利用して頂きたいと思っております。

皆さんで使う水道です。大切に扱いましょう。

お盆を間近に控え、月日の経つ早さに、戸惑いを覚える今日この頃です。年々異常気象による大災害が日本列島を襲っております。加えて今年は、連日のように酷暑による熱中症で、お年寄りの亡くなる報道がされています。檀信徒の皆様も健康には十分留意してこの暑さを乗り切って頂きたいと願っております。

常日頃より皆様の菩提寺、東円寺に対しての暖かいお心遣いやご協力に、衷心より感謝申し上げます。これからもさらなる発展を目指し努力を重ねますのでご支援宜しくお願い申し上げます。

合掌

※新盆一覧は別紙になっております。必要な方は墓参時などにお声がけください

新霊・先祖供養比叡山団参ご報告

東円寺先祖供養団参の最大の目的は、その年に亡くなられた方の供養と、団参に参加して下さった方々のご先祖様を、比叡山の阿弥陀堂で供養していただくことです。阿弥陀堂で行われる回向法要は、会いたくても会えない愛しい人に会えるような気持ちになると皆さんお話されます。2日目は、午前5時少し前に起床します。根本中堂で行われます朝のお勤めは午前6時30分からです。慣れた方が多いので、お勤めを肉眼で見られる席を確保するために午前6時、開門前に門の前に立って待っています。根本中堂は本格的な工事に入り、お堂はすっかり囲われた状態になっていて外観をみることはできません。しかし、普段通りお勤めは行われています。一般の方もお参りできます。お勤めが始まる前、お勤めをされる和尚さんが「比叡山にお泊りいただいた方だけが味わうことのできる特別な時間です。是非、この清らかな空間を堪能してください」と。静寂の中で、香が聞こえてきますと、読経が始まります。本当に特別な時間です。朝食後、8時にバスに乗り込みました。バスが大きく揺れました。そう思った途端、携帯電話の防災通知音が一斉に鳴り始めて地震であることに気付きました。一瞬の出来事でした。その数分後には、それぞれの携帯に安否確認の電話やメール、ラインなどが入ってきました。何事もなかったように三千院へ時間通りに着きました。三千院も普段通りでした。しかし、携帯電話は繋がりにくくなっていました。また、電車が止まっていた。昼食は、京都市内でした。市内は地震の影響が大きく、エレベーターが止まっていた。復旧させるために業者を頼んだそうですが、復旧のめどが立たないとのことでした。バス移動のため、支障なく雨に降られることもなく、2日目の行程も予定通りでした。仏様やご先祖様に守られていることを参加者全員が感じた一日でした。賢島にありますホテル宝生苑の露天風呂から英虞湾が広がります。日中は曇り空でしたが、夜は美しい月を拝むことができました。参加される方に、少しでも負担の少ない旅行行程を考えています。今年は、帰宅時間が予定通りでした。大地震という予期せぬハプニングがありましたが、けが人病人も出ず、無事に帰宅できたことが何よりでした。来年のプランも決まっております。大勢の皆様にご参加いただきたいと思います。旅行には、東円寺役員様から、また、出入りの業者様より寸志を頂戴しております。篤く御礼申し上げます。

来年の団参は

6月2日(日)～6月4日(火)

「比叡山～愛知犬山～大井川鉄道」方面を予定しています。多くの皆様のご参加をお願いいたします。



～南三陸復興ボランティアに参加して～

先月7月4日、埼玉天台仏教青年会主催の「石浜まつり」が南三陸町石浜集会所に於いて催され、今年も参加させていただきました。

今回で7年目を迎え、徐々にお祭りが恒例行事と周知されるようになり、地域の子供たちの成長や周辺の皆さんと顔なじみになっていくなか、復興への道のりの遠さを改めて感じました。

皆さんもご存じの「南三陸町防災対策庁舎」がある南三陸町周辺は当時被害が甚大だった箇所のひとつで、今なお修復工事が盛んにおこなわれています。盛り土をして町全体を高台にするとのことですが、地形を変えるほどの一大事業のため、まだまだ進んでいない現状です。

最近ではテレビ等にめっきり取り上げられなくなりましたが、復興が進み、将来南三陸町がどんな町になるかとても興味深く感じます。

慈法 記

子育て地蔵尊大祭 4月21日(土)



バザー売上 35,400円

★バザーの売上は、全額忍野図書館へ
寄付し、大型の絵本などを購入するた
めの資金にさせていただいております。
ご協力ありがとうございました。

4月21日、恒例の子育て地蔵尊祭が行われました。今年は桜の開花が予想以上に早まり、東円寺の桜の見頃は終わってしまいましたが、この日は、ぽかぽか陽気に恵まれた一日でした。今年の地蔵尊祭では一人でも多くの子供たちにお参りしていただきたいと、24日という縁日にこだわらず第3土曜日に行くことになりました。その願いがお地蔵さまに通じたのか、たくさんの子供たちが遊びに来てくれました。ご詠歌、護摩祈祷では、皆様にお地蔵様のご加護がありますようにとお祈りさせていただきました。今年も、比叡山から一隅を照らす運動のマスコット、しょうぐうさんが来てくださり、子供たちと一緒に「しょうぐうさん体操」を楽しく踊りました。その後、落語家で天台宗の僧侶でもある、露の団姫さんがユーモアたっぷりの落語を聞かせてくださいました。お茶席やミニ花展、バザーなど参拝して下さる方々が楽しく過ごしていただけるように、思案しております。たくさんの方に参拝していただき、無事に終えることができました。心より感謝申し上げます。

～寺庭のつばやき～

檀信徒の皆様には、平素より東円寺に対しまして温かなご支援ありがとうございます。今年は、4月から新役員をお迎えして、4月には子育て地蔵尊大祭、6月には先祖供養回参、また、役員の皆様におかれましては、神奈川教区一隅大会へご参列いただきました。年間を通して様々な行事が行われておりますが、行事を裏で支えてくださる役員さんを始めとする皆様のお蔭で、滞りなく務めさせていただいております。皆様には衷心よりお礼申し上げます。

東円寺は、忍野八海と縁の深い寺院であるため、新聞やテレビなどで取り上げていただくことも多々あります。北は北海道、南は九州地方からお参りに来られる方もいらっしゃいます。遠路足を運んでくださっておりますので、東円寺の仏様のご利益を受けていただきたいと思っております。以前から、聖観音、不動明王の御朱印は授けておりましたが、思案を重ね、八のつく日限定で、八大龍王の御朱印を授けることとなりました。江戸時代に作られた講中大我講は、八大龍王守護と書かれたお守りが授けられていました。これを御朱印で復刻いたしました。また、池に祀られる龍王には、眷属<けんぞく>（家来のようなもの）が幾千万億いらっしゃるそうです。一人の龍王だけでも強いパワーがあることが想像できますが、その龍王が八人いらしたら、それは物凄いパワーになるではないかと思えます。忍野村を訪れた方、また、東円寺にお参りに来られた証として御朱印を授けておりますが、皆様の中にも、神社仏閣を巡って御朱印を授かっている方もいらっしゃると思えます。8日（薬師縁日）・18日（観音様縁日）・28日（不動明縁日）は、八大龍王の御朱印を授けておりますので、是非、お参りいただきたいと思えます。また、忍野八海と東円寺の関係を紹介するパンフレットを作成しております。秋ごろ完成予定でございます。

お盆が近づいて参りました。昨年・今年とご親族を送られた皆様方にとって新盆は特別なものだと思います。今年は酷暑といわれるほど例年とは比べ物にならないほど気温が高い予報が出ております。檀信徒の皆様にはくれぐれもお身体をご自愛いただきたいと思えます。今後も、東円寺の更なる発展に精進して参りますのでご支援のほどよろしくお願いいたします。

こどもほっしんえ

7月21日(土)「こどもほっしんえ」を開催しました。
 「こどもほっしんえ」とは、子どもたちにお寺に親しみを
 持ってもらい、伝教大師の身教えに触れてもらうことを
 目的に「一隅を照らす運動」が推進している事業です。
 東円寺においては、今回20名の参加者が集まりました。
 親子で地獄絵図の説明を聞き、しょうぐうさんのぬりえ、
 写仏体験をしました。



～観音堂再建基金浄財寄進者～

平成29年7月12日～平成30年7月31日まで

平成30年5月吉日 金30万円 天野光尊殿

平成30年7月吉日 金10万円 長田 英殿

平成30年7月31日現在の再建基金
18,346,703円

☆お盆は本堂にお参りしましょう☆

東円寺は、昔からお盆の期間中(8月7日～
 16日)本堂に地獄絵図の掛け軸を掛けていま
 す。東円寺の地獄絵図は、年号などが無い為に、
 どのくらい前のものか分かりませんが、かなり
 古いものです。地獄絵図は、怖いものではなく、
 人が生きるための戒めとして作られたもので
 す。是非、お参りください。

☆ご詠歌に参加しませんか

3月～12月

第2・第4月曜日

午後2時～3時

※行事によって変更有り。

仏参金納入口座のお知らせ

郵便口座

記号 10800 番号 6654231

口座名 トウエンジ 又は 東圓寺

※キャッシュカードでの振り込みですと、手数料が掛かりません。

山梨中央銀行

忍野支店 口座 普通 121086 東円寺

◎ご家族の名前で振り込んだ場合、家の確認が出来ないことがありますので
 必ず戸主がわかるようにして下さい。

一隅会会員募集

天台宗には宗祖伝教大師の
 御教えを実践する一つの組
 織として、天台宗一隅会(一
 隅を照らす運動)がありま
 す。賛同して下さる会員
 を募集しています。お気軽
 にお問い合せください。



～東円寺下半期行事予定～

8月 7日	新盆施餓鬼会	午前11時より
8月13日～16日	お盆	
8月16日	仏参金受付	午前9時～午後5時
8月16日	新盆精霊流し	午後1時より
9月19日～20日	諏訪明神大祭	
9月23日	秋彼岸中日	
9月23日	仏参金受付	午前9時～午後5時
10月 3日	不二の祈り	午前11時より
	(祈祷受付	午前10時より)
11月 3日	お会式	午前11時より
12月31日	除夜の鐘	午後11時半より